

台北市で開かれたゲイ・パレード 「台湾同志遊行」に行ってきました！！

10月26日(土)、台湾・台北市で開かれたゲイ・パレード「台湾同志遊行」に行ってきました。ディス・タで月2回開催中の「同志中国語講座」のメンバーでの参加です。

出発会場の台湾市政府前の広場に行くとき大混雑で、出発する隊列には既に近づけない状況(驚)。移動してコースを先回りして隊列を待ち構えました。

先頭は、「同志諮詢熱線協会」。台北市に事務所を持ちセクマイ向け電話相談をずっと続けている団体です。その他の隊列は、台湾大学とか大学のサークルも多き子沢山でした。キリスト教人口が4.5%と日本(1.0%)より多い台湾のこと、「上帝愛同志(神様はゲイを愛してる)」といったプラカードも。もちろんエイズ(愛滋)予防や陽性者支援と思われる隊列もありました。……と、1時間を超えても隊列は延々続き、終わらない!



アフターの集会では、レインボーの6色に合わせて「我要多元家族(僕はいろんな家族がほしい!)」「選我公民權(我らに公民權を!)」といったかなり直接的なメッセージがあり、他方、ステージではGOGOボーイのボーイダンスといった派手な演出や歌手のコンサートと盛り沢山。夜も市内各地のクラブでナイトがありました。

総計6万人が繰り出したという事で、台湾のみならず中国大陸・香港・東南アジアから大量にゲイが来たのだでしょう(台北市の経済効果はどれ程か?). もちろん、日本からの参加者も多かったです。distaと同じようなコミュニティーセンターもあり、日本から見学に行ったようです。アジア最大のパレードは、とてもダイナミックでした。来年も盛り上がるといいな!(そして、国境を越えて日本にもそのパワーが来るといいな)と思いました。

TEACH

気になると、誰に聞いたらいいかわからない。知りたいけど、どうやって調べたらいいかわからない。そんなみんなの疑問に、経験豊富な兄貴(時にはアネキ)が答えるコーナー。



「献血によるHIV感染」ニュースの「問題」はどこに?

世界エイズデー直前の11月末、新聞その他のメディアで取り上げられた、献血者の血液が日本赤十字社(以下、日赤)の安全検査をすりぬけ、二人の輸血患者に輸血された結果、うち一人がHIVに感染した事件。まだ記憶に新しい人も多いのではないのでしょうか。さてこの「献血によるHIV感染」のニュースから見える問題点を大畑弁護士に語っていただきました。

今回の事件の問題点は?

一たくさんあります。思いつくままにいうと、次の5点です:

①報道の過熱ぶり。一部の新聞では、「無差別血液テロ」と表現しているところもあります。

②献血者を「虚偽の申告」と責める。検査目的の献血が望ましくないのは確かだが、検査目的の献血が可能になっている現状こそが課題。検査目的の献血を防ぐため、日赤は献血者への陽性告知はしないと宣言している。今回の事件で、日赤がなんらかの聴き取り調査をしたと推察されるが、その内容は公表されていない。

③献血における問診時の申告内容の妥当性の問題。現状では6ヶ月以内に男性同性間の性的接触の経験ありと表明すると献血ができなくなります。

④一部メディアでは、本人の性指向(男性同性愛者である事)についても報道されている。が、問題は献血者の性指向ではなく、問診やその後のチェック体制が機能していたかどうかであり、今回は機能しなかったことが浮き彫りになった。

⑤大阪の保健所等ではHIV陽性とわかった場合、保健師や専門の相談員が病院先や、仕事、生活等についてサポートしてくれるが、今回のケースでサポートはなされたかどうか。

献血システム側の問題と献血者側のモラルの問題とが未整理のまま報道されているようですが?

—感染した血液が問診と安全検査をすり抜けて輸血に使

用されたことが問題なのであり、そこから浮かび上がってきた課題は、検査目的の献血をどう減らし、問診と安全検査の精度をどう向上させるかということだと思います。いずれも日赤の責任においてなされるべきことです。にもかかわらず、あたかも献血した個人のモラルの問題に還元しようとする一部メディアの動きは、厳しく批判されるべきです。陽性者団体JaNP+が、11月29日、日本赤十字に公開質問状を出し、「献血者のモラルや 個人的責任に帰するような報道について大変憂慮」している旨を表明しています。これに対し日本赤十字社がどう回答するか、注目したいところです。

LIFE



-My Friend is POSITIVE-
HIV感染がわかったとき、まず何を思った?どんな風に感染を受け入れた? HIV陽性とわかった後だって人生は続いていく。なら少しでもポジティブに...と、HIVの友人がいる人にぶっちゃけ色々聞いてみました!

HIV陽性と分かってから困ったこと。

難しい事はよくわからないから思った事を書いてみようと思います。HIVわかってから2年くらい経つけど、初めてやる相手に感染の事を伝えるか伝えなかがすごく困る。あと、自分自身がコンドームをきちんと使えるかどうか。

自分が感染を知ったとき、思い当たるセックスではコンドームは使ってた。でもそれはアナルセックスの時だけで、フェラチオの時はナマでやってた。さすがになまフェラは抵抗あったんだと思うけど、当時は、ナマフェラで感染するんだっと思ったら、もういつかそのうち感染するだろうって思ってた。でも今思えば、ナマフェラする自分を納得させたかっただけなんだと思う。

それから3ヶ月後、定期的に受けてた検査。いつものように陰性の告知を聞くだけだったと思っていた検査でHIV陽性がわかった。セーフアセックスしているからって感染しないわけじゃない。改めて、自分は認識が甘かったんだろうなって思いました。それで

も出来るだけ受けられるときに検査を受けていたから、発見が早かったのは自分にとっては良かったと思っています。

感染したであろうときから、この検査で陽性とわかるまで約2ヶ月間。その間に、当時つきあっていた彼氏とナマでやってしまった事があります。ナマでやった時は自分がHIVに感染しているなんてわからなかった。後に自分のHIV感染がわかって、相手に何をどう伝えたら良いのか、とっても悩んだ。

相手に伝えて、相手もすぐには受け入れられずに。時間が経って。その間ずっと辛かったな。自分が気がつけていたら防ぐ事が出来たかもしれないのに。そんな風にして自分を責めてた。打ち明けてから半年後くらいに相手が検査に行っ、その時は陰性だった。けど、色々今後の事と話し合っって結局別々の道を歩く事にした。まあ、今での当時の事思い出すと、相手に感染されてなくてよかったなって思いますね。



HUMAN

今月の「顔」

vol.77 だいち

身長:160cm 体重:60キロ 年齢:27才

—趣味とかはなんですか。

お酒&買い物。休日は、お大人人数問わず皆で楽しく飲むのが好き。家に居るよりは、外出してる方が多いです。

—どんな人がタイプですか。

頭の回転が良くて笑顔が可愛い人☆

—氣をつけているセーフアセックスについて教えてください。

ナマではないこと。コンドームは普段から持ち歩くように心がけてます。

—身近にHIV陽性の知り合いはいますか。

います。以前、別の友人から聞いたので、すぐに直接本人に真偽を確認しました。何か出来ることがあればと聞きました。あまり聞いて欲しくはなさそうな印象でしたが、前向きで特別悩んでる感じでは無かったです。

—将来の夢は?最後に一言お願いします。

40歳までに仕事をしなくてもある一定の収入が入ってくるような仕組みや枠組みを自分の力で作って、海が綺麗な所で〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜暮らすことです。その為にも今は自分がたてた、いつまでに何をどの様にといった目標を、一つずつ叶えていきます!ありがとうございます☆



GOURMET

山手やミナミから歩ける範囲にある オモロイところ、オイシイお店を訪ねるコーナー マリキータ・オニツカ 夜のグルメ世界紀行

地下鉄梅田駅から堂山に向かう道すがら、富国生命ビルの地下をテクテク歩いていると目尻に映るカフェらしき店の影。見慣れた風景のはずなのに、いったい何の店から……って眩しながら近寄ってみると、なあんだ、お馴染み<カンテ・グランデ>では御座いませんか。「喫煙席ありますか?」「左奥に御座います」「まあ、ステキ!今どきカフェにあるまじき快挙だわ!」って心の中で叫びながらズンズン奥へ。ゆったりとしたスペースもさることながら、天井の高さには度肝を抜かれました。梅田のど真ん中とは思えない、贅沢な空間。よくみると昭和系アジアカフェとでもいうのかしら、このご時勢に、時流に乗らず、お洒落すぎない、ホックリする空間をめざしているのがアッパレで御座いますワ。以後、大抵はカルダモン・チャー一杯でお暇するんですけど、ケーキ類やインドカレーのディナーも丁寧に作られていて美味!「チャパティ・マリアカラス」なんて、オカマ心くすぐるメニューもありましてよ。マリアはチャパティが好物だったのかしら???!! ショップカードに「カンテ・グランデは40周年」ってあったのですけれど、40年前といえばアタクシが学生だった頃。中津にステキな紅茶のお店が出来たって教えてくれたのは誰だったかしら? あれから40年! ……嗚呼、こうなりや、いっそのこと中津の本店にお邪魔して、過ぎ去りし歳月を振り返ってみようっと。



エイズ・性感染症検査情報

平日の午前・午後 受けられるエイズ・性感染症検査
無料匿名で、HIV/梅毒/クラミジアの検査が受けられます。詳しいお問い合わせは各保健センターまで。

北区保健福祉センター	平日毎日 9:30~11:00 ☎ 06-6313-9968
中央区保健福祉センター	平日毎日 9:30~11:00 ☎ 06-6267-9968
淀川区保健福祉センター	月曜 14:00~15:30 / 火曜 9:30~11:00 ☎ 06-6308-9968

夜間に受けられるエイズ検査 無料・匿名・予約不要で、HIVの検査のみが受けられます。

堺市保健所 夜間HIV検査	毎月第2水曜日 18:30~20:00 ☎ 072-222-9933 (堺市保健所感染症対策課)
----------------------	---

その他の検査場を探す
【関西HIV無料・匿名検査場ナビ】
 <http://www.dista.be/>

電話相談情報

ふれいず東京の電話相談 (ゲイのスタッフが相談に応じる専用回線)
☎ 03-5386-1575 土曜 19:00~21:00

CHARMの電話相談
HIVサポートライン関西 (HIV陽性の人とパートナー・家族のための電話相談)
☎ 06-6358-0638 月曜・水曜(祝祭) 19:00~21:00

多言語の電話相談 -hotline in your language-
☎ 06-6354-5901 16:00~20:00

●火曜日(Tuesday) 英語(English)・スペイン語(Spanish)
●水曜日(Wednesday) タイ語(Thai)
●木曜日(Thursday) 英語(English)・フィリピン語(Pilipino)

「SaL+」は、MASH大阪が定期的に発行するコミュニティペーパーです。SEX and LIFEの頭文字を取って、それに少し付け加えて「+」健康なセックスライフに役に立つ情報や、街の情報を発信していければと思っています。お店やショップで見かけたら、ぜひ手に取って下さいね !!

MASH大阪・dista 11月の募金集計=¥8.329 ※募金内訳(敬称略):dista寄付金箱:¥8.329
いただいた募金はdista運営およびMASH大阪の活動資金として、大切にに使わせていただきます。

編集後記

今年もいろいろと世話になりました。お礼を兼ねて、今年最後のサロン・ド・オニを大晦日の夜に開くことにしました。いろんなバエーリヤを準備してお待ちしています。紅白見終わったあとも、踊りつかれたあとも、お気軽にお立ち寄りくださいませ。(oni)

第11回アジア太平洋地域エイズ国際会議(ICCAP:The 11th international Congress on AIDS in Asia and the Pacific)がバンコクで挙げてきました。会議の内容もさることながら、初めてのタイは、様々な人種・世代・性嗜好(?)の人たちがいて、異国なのにすごく安心できる空気があり居心地良かったんです。あいつら空気をここ大阪でも作れないだろうか。と思いつ、まずはもう少し英語の勉強が自分には必要だなと感じました。

ご意見・ご要望・ご叱責などがありましたら、FAXまたはEメールにてMASH大阪事務局(1)までお寄せください。

MASHOSAKA

〒530-0027 大阪市北区堂山町17-5 興ビル4階
[TEL/FAX] 06-6361-9300
office@mash-osaka.jp

平成25年度厚生労働省委託事業 同性愛者等のHIVに関する相談・支援事業